

補足説明資料

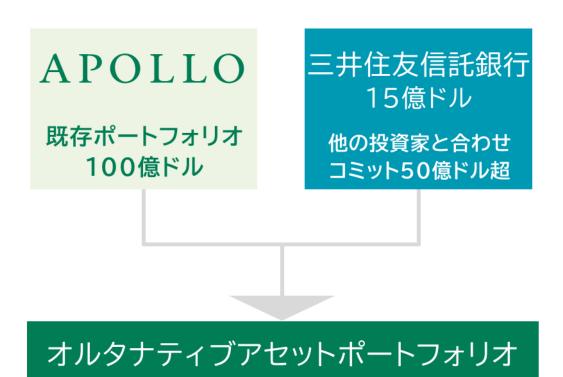
(同日付リリース: Apollo Global Management, Inc.グループおよび GreensLedge Capital Markets LLCとの業務提携、それに伴う Apollo Global Management, Inc.グループが運営するオルタナティブ アセットポートフォリオに対する総額15億ドルの投資決定について)

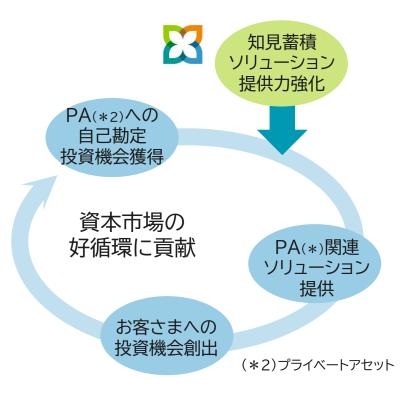
2022年7月7日

投資の概要

- 三井住友信託銀行は、Apolloグループが運用するオルタナティブアセットポートフォリオ(*1)に対する投資を決定
- 当社および三井住友信託銀行は、ApolloおよびGreensLedgeとの業務提携を開始

(*1)オルタナティブアセットの内、本件では、主にプライベートエクイティ、不動産、インフラ、クレジットなど低流動性資産投資のプライベートアセットを指します





財務影響等

■ 会計処理

J-GAAPを採用: NAV変動は収益認識せず 投資につき、のれんの償却負担等はなし

■ CET1 比率(*1)への影響

15億ドルの投資



▲0.2%強(*2)

- (*1) バーゼルⅢ最終化ベース
- (*2) 2022/3月末時点におけるリスクアセット、普通株式等Tier1資本および経済環境を前提とした試算

■ 投資効率

投資+投資家ビジネス等派生収益を含めた ROC10%超(4年後)(*3)

(*3) 税後ベース利益÷所要資本で算出(試算) 日本の投資家に投資機会を提供する特定のファンドについて言及したものではありません

ディスクレーマー

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、目標対比異なる可能性があることにご留意ください。当社の財政状態及び経営成績や投資者の投資判断に重要な影響を及ぼす可能性がある事項については、本資料のほか、決算短信(および決算説明資料)、有価証券報告書、ディスクロージャー誌をはじめとした当社の公表済みの各種資料の最新のものをご参照ください。また、本資料に記載されている当社ないし当グループ以外の企業等に関わる情報は、公開情報等から引用し

また、本資料に記載されている当社ないし当グループ以外の企業等に関わる情報は、公開情報等から引用したものであり、当該情報の正確性・適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、また、これを保証するものではありません。

なお、本資料に掲載されている情報は情報提供を目的とするものであり、有価証券の勧誘を目的とするものではありません。